



キュウリ

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

栽培終了時の残渣処理特集

アザミウマ類・コナジラミ類を減らすために

①有効薬剤を散布し、栽培終了時に虫を死滅させましょう

外に出た害虫は、露地で繁殖し、再び次作で飛来・侵入します！
次作のための防除をしっかり行いましょう！



栽培終了時散布おすすめ薬剤

モベントフロアブル 2000倍 前日/3回

+ ベストガード水溶剤 1000～2000倍 前日/3回

ミカンキロアザミウマの成長スピード

気温	15℃	20℃	25℃	30℃
卵～成虫	34.2日	19.2日	12.1日	9.5日

温度上昇に伴って
一世代のサイクルが速くなります！
大量発生を防ぐためにも
栽培終了後、速やかな防除を
おすすめします！

②ハウスの場合は1～2週間締切、ハウス内の温度を50℃以上に上げて蒸し込む

※温度を上げ過ぎると塩ビ管の糊が溶けたり、資材が変形する恐れがあります。

ネコブセンチュウ



×ロン



！ 防除チラシ掲載農薬は年間の通し回数をカウントしていません！ ！
ご自身の散布履歴に合わせて薬剤を検討してください！

根の組織が破壊され、コブ状となり、水分や養分の吸収が悪くなる。
日中葉が萎れ、株全体の生育不良を引き起こす。高温の夏に酷く、
酷い場合は葉が黄化し、果実肥大に影響を与えたり、株全体を枯
死させる。

粘質土壌よりも砂質土壌や火山灰土壌などの排水の良い土壌での
被害が大きい。

幼虫は体長1mm以下の細長い糸くずのようで肉眼では見えないが、
成虫はピンセットで注意深く分解すると見つかる。白色半透明の
2mmくらいの水滴のような虫で、全体が丸く、小さく細い尻尾がある。

ネコブセンチュウにお困りの方はキルパー処理→太陽熱消毒 がおすすめです！

キルパー®

土壌くん蒸剤

作終了後の古株枯死で、
次作の多くの病害、センチュウ、
一年草雑草対策に！

登録内容の
詳細をご確認後、
使用してください。

1回
原液として40～60L/10a

- ・前作のコナジラミ類蔓延防止に！
- ・刺激臭が少なく、作業しやすい
- ・複数の処理方法から選択可能



太陽熱消毒のメリット

- ✓ 低コストで実施できる
- ✓ 人・土・植物に安全で効果が高い
- ✓ 土壌団粒化を促進し土づくりの効果も



太陽熱消毒のポイント

- ✓ 7～8月の晴天が1週間以上続くタイミングで！
- ✓ 有機物+水+菌で好気性微生物を有効活用
- ✓ 透明マルチをできれば二重被覆で！

深さ30cmの温度×日数 = 800℃以上が目安です！